



2024年 海と日本PROJECT サポートプログラム



事業終了報告書

海と日本プロジェクト in 浜名湖 実行委員会

1. 事業目的

海と日本プロジェクト in 浜名湖 実行委員会は、日本財団「海と日本プロジェクト」が推進する5つのアクション（海を学ぼう、海をキレイにしよう、海を味わおう、海を体験しよう、海を表現しよう）をコンセプトに2016年度からボートレース浜名湖を会場とした事業を定期的実施。2021年度からはコロナの影響を受け、集客的要素の高かった従来の事業内容からコロナ禍でも実施できるプログラムも取り入れ、地域で浜名湖を守る活動をする各団体と連携を深めながら事業を継続して参りました。

そして今回の2024年度事業は、これまでの活動を経て連携を広げ深めた各団体等との協力を得て、多くの集客を図り、海や浜名湖について「学ぶ、キレイにする、味わう、体験する、表現する」のコンセプトを総合的に盛り込んだイベント的的事业に戻し、様々な目的をもって会場に集まった人たちに本事業及び日本財団「海と日本プロジェクト」の活動の認知を広げ浜名湖地域を盛り上げる。

2. 事業概要

- (1) タイトル：～海と日本プロジェクト in 浜名湖～ 見て 知って 感じて はまなこ show！2024
- (2) 実施期間：2024年8月24日（土）、25日（日） 10時～16時
- (3) 主催：海と日本プロジェクト in 浜名湖実行委員会
- (4) 後援：湖西市、浜松市、湖西市教育委員会、浜松市教育委員会
- (5) 協力：各企画運営協力団体
- (6) 参加者数：7,141人（24日…3,733人、25日…3,408人）

3. 事業実施体制

- ① 実行委員会（企画書作成時点） ※人事異動により変更になる場合あり

	氏名	所属団体 役職
実行委員長	山内 貴	浜名湖ボートレース企業団宣伝課 課長
副実行委員長	渡辺順二	日本モーターボート競走会浜名湖支部 管理課 課長
実行委員	渥美博之	新居町商工会 事務局長
〃	白井保司	湖西市文化観光課 課長
〃	下位基弘	浜松市産業部 次長（産業振興課長）
〃	伊藤典明	（公財）浜松・浜名湖ツーリズムビューロー事業部長
〃	長田尚史	湖西・新居観光協会 事務局長

- ② 事務局

	氏名	所属団体 役職
事務局長	白井幸倫	浜名湖ボートレース企業団 宣伝課 課長補佐
事務局員	坂井俊太	〃 主査
〃	宮崎禎之	〃 主査
〃	高橋直也	〃 主査
〃	後藤竜佑	〃 主事補
〃	小畑凜太郎	〃 主事補
〃	豊田 薫	〃 課員

4. 実施事業内容

コロナ禍以前の事業活動に戻し、海や湖について「学ぶ、キレイにする、味わう、体験する、表現する」の要素を盛り込み、柔軟に展開ができるボートレース場という会場を活かした集客的事業を実施する。特に今回の事業では、浜名湖だけに特化せず、浜名湖や海を通せば日本中の海、世界中の海と繋がっている事をイベント内の企画要素に盛り込んだいつもとは異なる“はまなこ show”を披露。

① 海（浜名湖）を学ぶプログラム

トークステージ①「ウミトーク！」



実施日：8月24日（土）

内容：海に関する仕事をする女性にピックアップを当てたトークショーを2部構成で実施

出 者：静岡支部女子ボートレーサー「大石 真央」「本田 愛」

しずおかの海 PR 大使「三浦 愛」、「青山 沙織」

浜松・浜名湖観光アンバサダー「磯部はるか」、「山城ゆうこ」

協 力：日本モーターボート選手会 静岡支部、美しく豊かな静岡の海を未来につなぐ会、
浜松・浜名湖ツーリズムビューロー

トークステージ②「プロボートレーサー」トークショー



実施日：8月25日（日）

内容：静岡県内出身のボートレーサーによるトークショーを実施

出 者：「原 豊土」選手、「山下友貴」選手、「森下愛梨」選手

※当初出演予定であった「牟田奨太」選手は他レース場への追加出場により出演取り止め

協 力：BOATRACE 浜名湖、日本モーターボート選手会 静岡支部

ワークショップ①「チリメンモンスター観察会」



実施日：8月25日（日）

内容：親子でちりめん雑魚に含まれる海の生き物をさがすゲーム感覚の観察教室を実施

協力：美しく豊かな静岡の海を未来につなぐ会、遠州漁業協同組合、
静岡海のPR大使「三浦 愛」

ワークショップ②「カツオ一本釣り体験」



実施日：8月24日（土）、25日（日）

内容：実際にカツオを釣る一本釣りの竿で、実物大・重量の3Kgのカツオ模型を釣り上げる体験を実施

協力：一般財団法人 大日本水産会 魚食普及推進センター

ワークショップ③「海の生き物タッチプール」



実施日：8月24日（土）、25日（日）

内容：浜名湖と遠州灘に実際に生息する水生生物たちを触って楽しめるタッチプールを実施

協力：浜名湖体験学習施設ウォット

ワークショップ④「新居町商工会青年部 出張新居アンス～海プロ ver.」



実施日：8月25日（日）

内容：新居町商工会青年部の協力による、お子様を対象とした地域の職業体験と「手作り釣り体験」ができる体験を実施

協力：新居町商工会青年部

その他企画①「めざせ！ボートレーサー！体力試験模擬体験」



実施日：8月24日（土）、25日（日）

内容：ボートレーサー養成所入所試験の体力試験にチャレンジできる企画を実施

協力：BOATRACE 浜名湖、日本モーターボート選手会 静岡支部

その他企画②「浜名湖観光紹介ブース」



実施日：8月24日（土）、25日（日）

内容：浜名湖の観光をPRする広報物等を設置したブースを設置

協力：浜松・浜名湖ツーリズムビューロー

② 海（浜名湖）をキレイにするプログラム

ワークショップ①「漂着ルアーのキーホルダー作り&廃ウェットスーツのアップサイクル体験」



実施日：8月24日（土）、25日（日）

内容：海のゴミ拾いから回収したルアーや廃ウェットスーツをアレンジして、自分だけのアイテムを作る体験を実施

協力：NPO 法人 DIGtag

ワークショップ②「海洋ごみで作るマリンランプ作り体験」



実施日：8月24日（土）、25日（日）

内容：海洋ごみで作るマリンランプ作り体験を実施

協力：MARUSAKU

その他企画①「海と日本プロジェクト in 浜名湖活動報告展」



実施日：8月10日（土）～25日（日）

内容：近年の活動を記録したパネル展や広報動画等を放映する活動報告展を、開催予告を兼ねてイベント開催前から先行し実施

その他企画②「海の廃材アート展示」



実施日：8月10日（土）～25日（日）

内容：海の廃材を使用したワークショップも協力いただく「MARUSAKU」による、海の廃材だけでなくボートレースの廃材も使用した大型の廃材アート作品を特別制作し展示

③ 海（浜名湖）を味わうプログラム

グルメ販売①「浜名湖から繋がる地元グルメ」



実施日：8月24日（土）、25日（日）

内容：地元商工会員などによる地元グルメや地元店舗等の飲食販売等を実施

グルメ販売②「海で繋がる台湾グルメ」



実施日：8月24日（土）、25日（日）

内容：浜名湖と繋がる世界の海をテーマに今回は「台湾グルメ」販売を実施

グルメ販売③「ボートレースマルシェ」



実施日：8月24日（土）、25日（日）

内容：全国のボートレース場の特産品を集めた「ボートレースマルシェ」を実施
今回は海に繋がるボートレース場のある地域の特産品を販売

協力：BOATRACE 浜名湖

特別企画①「静岡の深海魚」解体ショー＆焼津深海魚グルメ販売



実施日：8月24日（土）、25日（日）

内容：生態や捕獲の仕方など、深海生物の魅力も伝えながら解体ショーを実施
併せて、深海魚のグルメ等も販売

協力：長兼丸

④ 海（浜名湖）を体験するプログラム

マリニアトラクション体験①「SUP 体験」 ※事前応募企画



実施日：8月25日（日）

内容：元プロウィンドサーファー「藤原琢磨」氏が代表を務め、様々なウォータースポーツが体

験できるショップ「T-flow」協力による SUP 体験の実施

参加人数：42 名 ※申込件数 119 件

協 力：T-flow. Water Side Community.

マリニアトラクション体験②「ペダル SUP & ペダルボート体験」 ※事前応募企画



実 施 日：8月25日（日）

内 容：友達(グループ)や家族(子供連れ)、わんこ(犬連れ)と、ゆったり湖上体験できるウォーターアクティビティ(マリンスポーツ)の Hobie 社製の「ペダル SUP(サップ)」「4人乗りペダルボート」の体験実施

参加人数：1人乗りペダル SUP…21名、4人乗りペダルボート…7組 28名 ※申込件数 74件

協 力：ウォーターアクティビティ浜名湖

マリニアトラクション体験③「シーカヤック体験」 ※事前応募企画



実 施 日：8月25日（日）

内 容：シーカヤックで日本一周、台湾から沖縄へと丸木舟での渡海経験等を待つ浜松市(舞阪町)出身の冒険家「鈴木克章 氏」が代表を務める『浜名湖パドル』による、カヤックの乗艇体験を実施

参加人数：40名 ※申込件数 148件

協 力：浜名湖パドル

マリニアトラクション体験④「ゴムボート乗艇体験」



実施日：8月25日（日）

内容：競走水面でエンジン付のゴムボート乗艇体験を実施

参加人数：午前の部…先着 60 名、午後の部…先着 60 名

協力：公益財団法人マリンスポーツ財団

特別企画①「めざせ浜名湖のトビウオ『遠泳体験 えい！泳！お～！』」 ※事前応募企画



実施日：8月25日（日）

内容：ボートレースの競走水面を活用した、小学生、中学生を対象とした 300m の遠泳、600m の遠泳 2 部門を実施し、完走者には完泳証明等を贈呈

参加人数：300mの部…13 名（完泳者 10 名）、600mの部…3 名（全員完泳）

協力：NPO 法人浜名湾游泳協会、浜名湖スイミングスクール、新居高校水泳部、NPO 法人静岡ライフセービング協会、公益財団法人マリンスポーツ財団

特別企画②「湖上遊覧で浜名湖観光めぐり」 ※事前応募企画



実施日：8月25日（日） → **前日までの大雨等による影響で、急遽（前日）中止**

内容：市内の観光スポット「海湖館」から発着した浜名湖の遊覧体験。遊覧後は、午前と午後でそれぞれ別々の特別な観光体験が出来る企画を実施

参加人数：午前の部…応募 22 件、午後の部…応募 19 件

協力：湖西・新居観光協会、浜名漁協弁天島遊船組合、新居町情報発信 PR チーム

その他企画①「パドルボート体験」



実施日：8月24日（土）、25日（日）

内容：専用プールの中で、お子様が安全に遊べるパドルボート乗船体験を実施

協力：BOATRACE 浜名湖

その他企画②「ボートレース VR スプラッシュバトル体験」



実施日：8月24日（土）、25日（日）

内容：ゲーム感覚でリアルにボートレースの操縦ができる VR 体験

協力：BOATRACE 浜名湖

その他企画③「Photo スポット なりきりボートレーサー」



実施日：8月24日（土）、25日（日）

内容：選手ユニフォームを着用しレース用ボートに乗って撮影ができる Photo スポットを設置

協力：BOATRACE 浜名湖

⑤ 海（浜名湖）を表現するプログラム

ショーステージ①「お魚の国 Kids Dancers」



実施日：8月25日（日）

内容：かわいい衣装でお魚に変身した Kids Dancer たちが「おさかなの国」のダンスを披露
インストラクターの指導により、みんなで練習してステージに参加する企画も実施

協力：Visions Inc.

ショーステージ②「浜名湖から繋がる『沖縄』演舞ステージ」



実施日：8月25日（日）

内容：沖縄県と鹿児島県奄美群島でお盆の時期に踊られる伝統芸能を地元で活動するエイサー団
体が披露

出演：創作太鼓童衆 希宝

ショーステージ③「浜名湖から繋がる『台湾』音楽ステージ」



実施日：8月25日（日）

内容：中国民族楽器の一つ「二胡」や笛による演奏を披露

出演：遊弦楽団 鳳千華

特別企画①「グランドフィナーレ『餅＆菓子撒き』 with ゆるキャラ」



実施日：8月25日（日）

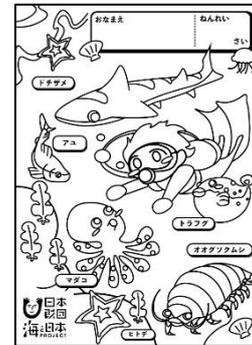
内容：全国でも餅なげが盛んな静岡県遠州地方として、過去も含めて好評であった企画を2日間のイベントのフィナーレとして実施

出演：ポートルーサー3名：原 豊土、山下友貴、森下愛梨

ゆるキャラ6体：スワッキー、家康くん、直虎ちゃん、初代信康さん、

クマホン（BOATRACE 振興会キャラクター）、しずなーび（セクスイハイム不動産）

その他企画①「ぬりえチャレンジ&展示」



実施日：8月10日（土）～25日（日）

内容：地域の小学生や幼稚園児を対象に応募いただいた、海をテーマとしたぬり絵を会場に展示

◆参考：参加者の感想（会場でのアンケートより一部抜粋）

[こども]

- ・海と触れ合えて良かった
- ・海で遊ぶことがいっぱいあることが学べた
- ・最初ゴムボートが怖いと思ったけど、乗ったら風がきもちよかった
- ・生き物が住みやすい環境を作らなきゃいけない
- ・海にゴミを捨てない、うみをきれいにする

[大人]

- ・あまり体験できないことを子供に体験させる事ができてよかった。イベントの雰囲気も楽しかった
- ・様々な方が海のために活動していることを知りました
- ・海のゴミの再利用について学べた
- ・内容はもちろんだが人と人との協力性を学べた
- ・海にさらに興味を持って、身近な存在として触れ合う機会を増やしたい
- ・海を大切にしたい。ゴミを捨てない、拾うことで、少しでも、きれいな環境を守りたい

5. 今年度事業の総括

今年度は、コロナ禍で配慮してきたような企画内容や運営方法など制限が無い中で、コロナ以前のように多くの方に「海と日本プロジェクト in 浜名湖」の参加者として、そして協力者として携わっていただき、以下のように本事業に取り組みの成果を上げました。

<単年度（今回）の目標と成果>

目標①：本事業の協力者が、事業実施後も各々発展し、“地域貢献”や“地域と共生”の中で事業継続していく（具体的には令和6年度事業の実施により、同事業を令和7年度も申請できる内容に作り上げる）

成 果：多くの協力者や参加者の獲得だけでなく、協力者と連携したスムーズな事業運営もあり各企画の発展性も感じられ、本年度の事業が今後のベースとなる確信も得た

目標②：事業参加者数 延べ5,000人以上

成 果：2日間合計で7,141人の参加者を獲得し目標を達成。コロナ以前の賑わいを取り戻す来場者数と、充実したプログラム数と時間構成によりイベントの最後まで盛況であった

目標③：実行委員会参加組織を含めて多くの団体と連携した事業とする（新規5団体以上獲得）

成 果：新たに10団体の協力を獲得（ウォーターアクティビティ浜名湖、浜名湖スイミングスクール、創作太鼓童衆 希宝、遊弦楽団 鳳千華、遠州天狗、Vision Inc.、MARUSAKU、美しく豊かな静岡の海につなぐ会、遠州漁業協同組合、大日本水産会 魚食普及推進センター）

目標④：メディア掲載 合計5社以上（新聞2社、テレビ局3社）

成 果：事前告知も含めて6社で掲載（新聞4社：静岡新聞、中日新聞、スポーツ報知、中日スポーツ、テレビ局2社：テレビ静岡、SBS）

目標⑤：教育委員会との連携2市（湖西市及び浜松市の教育委員会）以上、学校及び幼稚園への事業周知300箇所以上

成 果：湖西市及び浜松市の教育委員会の協力により、両市合計348箇所の小学校及び幼稚園等にパンフレット等の配布を実施

以上の成果を次年度以降も活かしながら、引き続き当事業に関わる全ての人が海や浜名湖への好奇心を持ち、自らが行動を起こす側となり、新たな人の参画へ繋げていくために、一過性ではなく継続的に触れる機会を作り、関わった人自身も更に周りを巻き込みながら新たな行動者になる循環していく状態を作り上げるよう、今後も海と日本プロジェクト in 浜名湖の事業に取り組んで参ります。